

## 更なる高みを目指した炎症性腸疾患治療

消化器内科

診療科副部長/准助教

たにだ さとし  
谷田 諭史

消化器内科領域には、「潰瘍性大腸炎」や「クローン病」といった発症原因が不明な疾患があります。寛解（腸管炎症が治まる）と再燃（腸管炎症が悪化する）を繰り返し、長期に渡り病気との付き合いを余儀なくされます。統計上、患者数は年々増加傾向にあり、現在日本全体では「潰瘍性大腸炎」は20万人を、「クローン病」は5万人を超えていると言われております。

炎症性腸疾患に対する治療法は、近年、めざましく進歩しております。アミノサリチル酸製剤を中心に使用し、重症度に応じてステロイド製剤、血球成分吸着除去(GMA)療法に加え、免疫抑制薬や生物学的製剤といった新しい治療薬が使用できます。当院では、透析センターの協力をながら、複数回施行可能となったGMA強化療法も行っております。難治例に対して治療の選択肢が増え、以前よりずっと治療継続し易くなっています。クローン病治療は、栄養療法も治療法のひとつの柱となっており、毎日の食事やおやつの摂り方、成分栄養剤の併用について、管理栄養士と連携を取りながらチーム医療を実践しています。

その一方、治療法の選択肢は増えてきましたが、どの治療法が有効性、安全性から標準治療になり得るのかは、明らかにされていません。また、どの治療法の組み合わせが、出血や穿孔といった腸管合併症や癌の発生を減らし、疾患治癒に向かわせるかも分かっていません。そのような状況において今日まで、治療に難渋するステロイド依存性および抵抗性炎症性腸疾患の診療を続けてきました。

これまでの経験をもとに、名古屋市立大学病院消化器内科炎症性腸疾患専門医チームでは、ステロイド依存性および抵抗性や生物学的製剤効果減弱を示す難治性潰瘍性大腸炎やクローン病に対して、生物製剤やヤヌスキナーゼ阻害剤とGMA療法を併用した安全かつ有効な治療を実践し、良好な結果を得ております。

また、現在の治療法では、解決できない症例への対応として、治験に積極的に参加し、治験薬を一つの治療オプションとして利用し、患者さんに貢献できるようにしながら、新規薬剤の開発にも力を入れております。名古屋市立大学病院から日本あるいは世界に向けて安全で有効な治療法を発信していきたいと考えております。

ご紹介いただく際は、炎症性腸疾患外来、月、火、金曜日の炎症性腸疾患専門外来（担当：谷田、片野、尾関）および消化器内科初診外来宛にご紹介ください。

# 心房細動による血栓塞栓症予防の新たな潮流 ～左心耳閉鎖デバイス Watchman®～

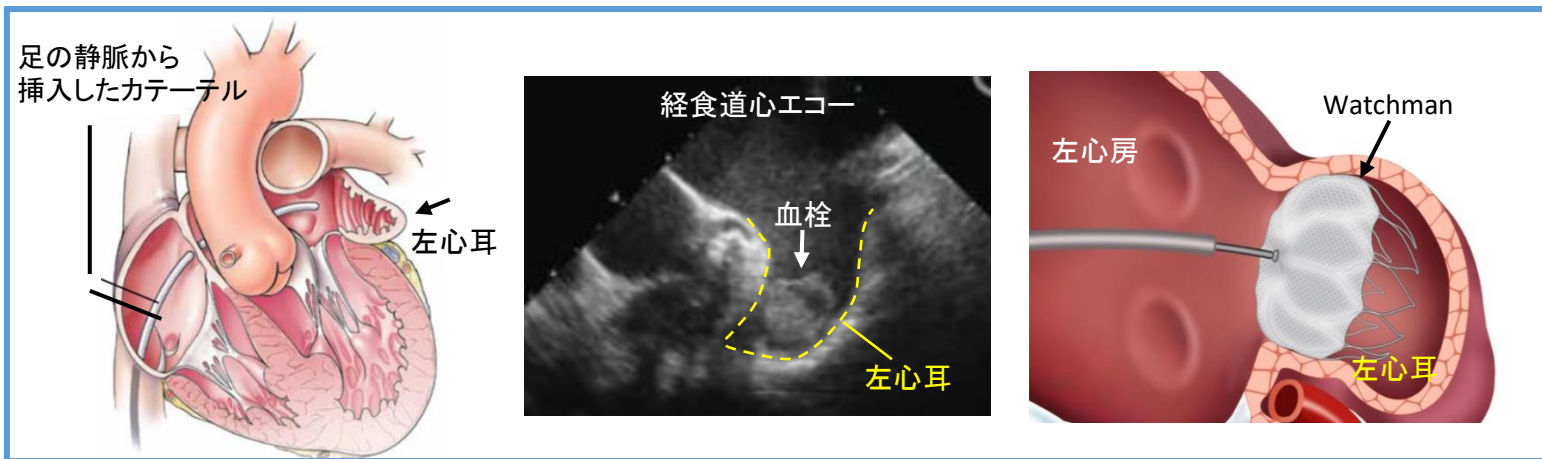


循環器内科学分野

助教

なかすか こうすけ  
中須賀 公亮

発作性、持続性にかかわらず、心房細動を有すると脳梗塞をはじめとする心原性血栓塞栓症の危険性が高まることは皆様ご存知の通りです。この血栓の約9割は左心房にある左心耳(下図)という構造内で形成されると言われています。



一般的に血栓塞栓症リスクの高い心房細動症例は抗凝固薬で塞栓症の予防を行っています。しかしその中には出血リスクが高かったり、過去に大きな出血既往があるため、抗凝固薬(DOACやワルファリン)の継続が困難な方もおられます。また抗凝固療法中に脳卒中を起こされる方もいらっしゃいます。当院でも2021年7月から施行可能となった「Watchman」を用いた経カテーテル左心耳閉鎖術は、全身麻酔下にカテーテルを用いて低侵襲に左心耳を閉鎖し(上右図)、大きな血栓塞栓症を予防しつつ、抗凝固薬の中止を目指すものです。欧米を中心に有効性も報告されており、心房細動患者さんの脳梗塞予防の新たな選択肢として注目されています。

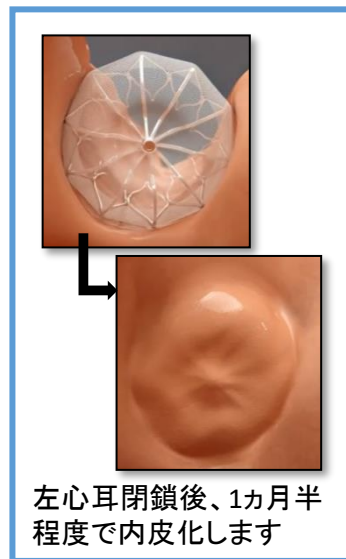
## Watchmanによる左心耳閉鎖術の適応は

非弁膜症性心房細動を有し、血栓塞栓症予防のため抗凝固療法が必要にもかかわらず

- ▽大きな出血歴がある
  - ▽複数の転倒歴
  - ▽将来の出血リスクが高い
  - ▽複数の抗血栓薬の服用が必要
  - ▽抗凝固薬内服中にもかかわらず脳梗塞を起こした方
- などです。

左心耳の形態がWatchman植込みに適さない方もおられますので、事前に経食道心エコーやCT検査による画像検査での評価が必要です。

Watchmanによる左心耳閉鎖術に関するご相談・ご質問につきましては、水曜日の不整脈外来(担当; 中須賀)あるいは循環器内科外来宛にご紹介ください。よろしくお願いいたします。



笑顔と感動にあふれる  
病院を目指します



患者さんのご紹介等に関する医師へのご相談・ご意見をお受けします。お気軽にお問合せください。

地域医療連携センター  
TEL 052-858-7131(直通)  
renkei@med.nagoya-cu.ac.jp